



(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール; hitachikon@jcom.home.ne.jp
 *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

日立関連の一時金集約結果を紹介

会社名称(旧職場)	集約月数
日立建機	5.27
日立国際電気	5.10
日立工機	5.01
日立	4.85
日立オムロン(旭)	4.85
日立空調(清水)	4.83
日立超L	4.66
日立インダストリアル(土浦)	4.65
日立プリンティング(勝田)	4.65
日立電子サービス	4.60
ルネサス(武蔵)	4.55
日立GST(小田原)	4.25

集約の見解では「会社の英断に対して、中期計画の達成に全力で取り組み、会社の期待

会社回答を評価できるか?

期待の強かった06春闘はベア一律500円、年間一時金4・55ヶ月で集約をしました。

日立との格差圧縮を

06春闘、ベア一律500円を獲得

「に伝えたい」としているが会社回答をここまでするの感があります。

やはり、日立本体から切り離された現実をしっかりと認識して、日立の4・85ヶ月との格差を詰め切れなかった点についてもっと反省すべき、と考えますがどうでしょうか。

ベア一律方式は貴重な成果である

内容的には、賃金体系の維持として、労使で確認をしている「平均的な2年に一度の号俸アップ」の保障を確認していく必要があります。

ベア500円の扱いは一律とした事については評価できますが、集約見解では「役割給の要求方法や各種手当等の要求方法について整理が必要であり、組合として賃金政策を早期に確立し対応する」としてあり、ベア部分の一律方法を見直すことを指しているのであれば問題と考えます。

集積回路

06春闘は、賃金体系維持、500円の賃上げ、一時金は4・55ヶ月となりました。賃上げは01年以来5年ぶりとなり、額は少ないながらも要求すれば前進することが示されました。一方、世の中に目を向けると、PSE法(電気用品安全法)に明記されていない中古電気製品の販売を制限使用とした事に対して販売業者と消費者の反対運動が高まり、2ヶ月足らずの短期間で国に販売継続を認めさせると言う成果がありました。また、米軍基地の移転が大きな問題になっていた山口県岩国市では、住民投票で反対意見が圧倒的となり国の方針の見直しが迫られています。

言いたいこと・要求すべきことはちゃんとつ、それが受け入れられる会社でこそ希望が持てるのではないのでしょうか。

年金支給年齢まで 安心して働ける職場環境を

法律は65才まで

雇用義務付け

今年の4月1日に施行された「改正高年齢者雇用安定法」は、年金支給開始年齢の65歳までの安定した雇用機会を確保するため、

定年の引き上げ

継続雇用制度の導入

定年の定め廃止

のいずれかの措置を実施しなければなりません。

ルネサス武蔵の

説明会に参加

ルネサス武蔵事業所では4月3日「再雇用制度説明会に関する件」の説明会がありました。

勤労の労務主任より制度

の説明と「適職」一覧表が配布され、4月10日までに回答書を送付する様に言われました。私から次の要旨を述べ、日程も含めて再検討をお願いしました。

(1) 本日の説明の「本規則」は、05年4月1日制定の内容であり、「改正高年齢者雇用安定法」の主旨に合致していない内容が含まれており、このまま進めるのは問題である。

(2) ルネサス一元化の労使協議の結論もでていない段階で進めるのも問題であり、本社も含めて再検討をお願いしたい。

(3) 従って「適職」の回答期限である4月10日には提出はできない。進め方にも個人の意思が反映されず

問題である。

(4) そもそも提示している「適職」は、転職希望を募るスキルであり、再雇用制度になじまないものであり、国が定めている法の主旨に反している。

提示された「適職」

「適職」として提示された職務はすべて総合職であり、「求めている職務内容」は次に示すように、もともと「適職」の業務に従事している人を対象としているかのようです。

No	適職の「職務内容」
	SOCシステム設計業務取り纏め
	試作管理手配、量産メンテ対応
	新PKG開発等に伴う最終外観検査装置プログラムの作成
	AV codec向けSOCの開発
	若手エンジニアへのメモリ設計技術教育(国内/海外外注教育を含ドキュメント作成技術資料作成(英文翻訳を含む))および管理
	実装テスト技術関連の業務
	パッケージ設計・開発業務
	IPの論理設計・検証・評価

労組に相談し前進

説明会での内容は問題であるとの認識で日立労組武蔵支部に相談し、次の改善の方向になりました。

適職の提示を、該当者全員の職場から適職の提示を行うよう再考すること

回答期限を4月10日ではなく、提示から1ヶ月程度の期間をおくこと

継続雇用とは

引き続き今の業務で

定年以降も働きたい希望を持っている方々は、まったく新しい業務を担当したり、転勤などを望んでいる人はいません。現在担当している業務での継続雇用を希望しています。

(4月9日、谷口 利男)

06年賃金動向の緊急調査まとめ

3月27日現在、加重平均、単位円、%

	回答社数	現在の1ヶ月基準内賃金	賃上げ額(円)	06年(%)	05年(%)
全体	55	300,898	4,671	1.55	1.41
製造業	36	304,581	5,113	1.67	1.63
非製造業	19	296,813	4,181	1.41	1.15

主要企業55社の賃上げ調査結果

4月5日、日経新聞

06春闘の賃上げ率1.55%に上昇

は、主要企業で回答を得た55社の賃上げ率を報道しました。

それによると、賃上げ額は全体平均で4671円(1.55%)、製造業では平均で5113円(1.67%)となつています。(詳細別表)

さらに、90年に定期昇給とベアを合わせ1万5000円近くあつた賃上げ額は、05年に5000円弱まで減少し、賃上げ率でも90年代前半に3.5%台だったが00年以降1%台に低下している、と指摘しています。年間一時金で回答を

得た27社の平均支給額は、188万3773円となつています。上位3社はホンダ、トヨタ自動車、住友金属工業(額は216万円、249万2000円)と、好業績の企業と報道しています。

4月1日からくらしが変わる 新制度で負担増が次々

所得税・住民税の定率減税07年に全廃。(所得税は1月から、住民税は6月から) たびこ税を1本あたり1円相当の増税、第

休憩室

ワンセグ

地上波デジタル放送

携帯でテレビが見られるなんて
便利な反面問題はないのかな

WBCの効果

野球が面白く感じる
子どもの夢も復活してきている

国民年金保険料が280円増の月額1万3860円に

改正高年齢者雇安
定法が施行され、企業に65歳までの雇用延長
制度導入を義務付け
児童手当の支給上限
を小学校3年生から6
年生に引き上げ。

3のビールの酒税をレ
ギュラー缶3・8円増税。
介護保険料が40歳
64歳で月額3965円
に引き上げ(自己負担
は半額)

職場だより

テクノ館のトイレもきれいになった

テクノ館のトイレ改修がようやく一部終わり使えるようになった。明るくきれいでとてもすてきに改修された。しかしひとつ残念なことは、物入れがないこと。洗面台下か、掃除用具入れの2ヶ所のうちの1ヶ所が物入れになっていたらもっとよかったのに。よその会

深刻なメンタル問題

職場ではメンタルの問題が重視されています。武蔵事業所でも、今年の2月末現在の状況が報告されています。それによると、新規休職者が12名、再発4名、復職10名、退職2名との事です。3月開催の安全衛生委員会において産業医から「長時間残業者はストレスを感じている。メンタルには残業が長いだけが要因ではないが、大きな原因であり、管理職は働きすぎの人がいたら『休め』と言ってもらいたい」主旨の発言があったと、報告がありました。(K)

社は女性たちがトイレに小物をしまっておける棚があるという話がよく聞かれる。ぜひ実現してほしいものだ。 H子

中古家電の販売OK

先月のむさしNetに「四月からPSEマークのない中古家電品は販売できなくなる」というニュースを載せたが、その後有名アーチストの記者会見が新聞・テレビで報道されたり、インターネットを通じて急速に反対の世論が広がり、とうとう国

の方針が撤回されました。経済産業省に痛撃を与えたのが共産党・塩川鉄也衆議院の国会質問(二月一日)。法令集でも記載がなく、「中古品は法の対象外」だったことが明らかになりました。43日間を国を動かした世論の力。よかったですね。 M子

春闘の結果

06春闘は、5年ぶりにベア要求をかがけて取り組みましたが、結果は残念ながら「500円」で終わってしまいました。しかし、今年の賃金改善の流れを大切にして、来年以降の春闘に活かして行つて頂きたいと思っています。一時金も年間5ヶ月を切る状況が続いていますが、今後「賃金政策」である5ヶ月をとり切れ

絵手紙でご挨拶



るように頑張つて行きましょう。(Y)

武蔵の伝統継承を

4月18日に武蔵支部臨時大会が開催され、48年間の歴史を重ねてきた武蔵支部を解散し、組合籍をルネサス労組に移籍することが確認されます。生え抜きの武蔵支部組合員が少なくなっている現状ですが、今までの良き

伝統を新しい組合にも引き継いで行ってもらいたいものです。(T)

編集後記

今年も新人が多く入社し研修を受けています。社会人として一歩一歩確実に歩んで下さい。職場新聞へのご支援とご協力を今後ともよろしく願います。(T)